

平成27年度「麻生区地域課題解決型提案事業」選定事業一覧

	事業名（団体名）	概要	選定にあたっての事業評価	契約額	所管課
1	誰でもどこでもALEX【新規】 (あさお運動普及推進員の会)	要介護状態の原因となることの多いロコモティブシンドロームを予防するため、ロコモ予防に特化した体操（アンチ・ロコモ・エクササイズ＝愛称ALEX）を作成し、地域に普及させていくことで、高齢者が自立した生活を続けられるように図る。	団体の地域におけるこれまでの活動実績から、高齢者に適したオリジナルの体操を作成し普及を図ることができると考えられ、通じて区民のロコモティブシンドロームへの理解度を高め、介護予防の効果が期待できる。	455,150	地域保健福祉課
2	わたしたちアンチエイジングgood【継続】 (アクアピアグループ)	認知症初期症状の高齢者に対して、認知機能に働きかけ刺激する学習・作業や体力向上プログラム、小旅行ハイキング等を実施し、脳の活性化や認知機能、運動機能の低下を予防する。	認知度が低下傾向の人に、改善の取組を知ってもらうには有意義な事業である。ただし、事業の長期的な継続を期待することから、前年度の経験を活かした低コスト化を検討されたい	226,644	地域保健福祉課
3	「市民活動バイブル2015」による情報発信【新規】 (あさお区民記者クラブ)	24年度に市民が地域活動へ入り込むための情報をまとめた冊子「あさおふれんず2012」を作成したが、さらに情報の量と幅を広げ地域活動のバイブルとなる冊子を作成し、地域活動参加への導入と活動団体の活性化を図る。	豊富な地域情報をもつ団体により、効果的な市民活動の情報発信が行われ、地域の市民活動の活性化が期待できる	680,000	地域振興課
4	麻生産菜種油を楽しもう!!菜の花プロジェクト【継続】 (かわさきかえるプロジェクト)	農のあるまち麻生の農的資源を活用して、菜の花を植え、種を収穫し、菜種油をつくり、それを使った調理企画を行い、資源循環とその活用から、自然と人間活動のバランス再生に取り組む。	麻生区の特徴である農的資源を活かした資源循環の取組は区の捉える地域課題とマッチするものであり、事業のさらなる展開が期待できる	938,780	企画課
合計				2,300,574	